

社協だより

はんど

to

はんど

夏体験ボランティアプログラム 2011

プログラム①～⑤は「事前説明会」の参加が必要です！

2泊3日の宿泊体験
8月4日(木)～6日(土)
内容: 介護体験、ゆかた祭りの準備、等
費用: ショールーム・ガーデン等
参加費: 3名以上(高校生以上) ①

水辺環境教室
8月16日(火) 9:30～15:00
8月17日(水) 9:00～12:00
内容: 高瀬川の自然の今をしらべてみよう!
費用: 高瀬川の自然観察、水質検査
参加費: 「いすみ」
参加費: 30名(小学4-5-6年生) ②

子ども介護の学校
7月21日(木) 10:00～15:00
8月25日(木) 22日(土)
内容: 介護の学習、利用者の話し相手、
介護の体験の手伝い、等
費用: ショールーム・ガーデン等
参加費: 各20名(小学5-6年生) ③

食育体験教室
8月6日(土) 10:00～15:00
内容: 餅やわたりの世話、餅取り、
餅で生/死を学び、
東北大学附属桜岡高等学校内
参加費: 1-2名
参加費: 20名(小学4-5-6年生) ④

参加方法など詳しくは裏表紙をみてね

主催 申込先
さかどボランティア・市民活動センター (坂戸市社会福祉協議会内)
〒350-0212 坂戸市石井 2327-6 (福祉センター内) URL <http://sakadoshakyou.jp>
TEL 049-283-1597 FAX 049-289-3911

「夏！体験ボランティア」募集開始

詳しくは、7月1日の新聞折込又は
本会ホームページをご覧ください。

今号の話題

- ②～③ 特集・東関東大震災関連記事
・避難住民の皆さんへ「茶話会のお誘い」
- ④ ボランティア活動について
- ⑤ 社協会員募集、社会福祉協議会について
- ⑥～⑦ 平成23年度 基本方針、事業計画、予算等
- ⑧ 平成23年度 役員紹介、自動販売機設置報告、
お詫びと訂正
- ⑨ 心配ごと相談所日程、おしえてティアちゃん、
寄付報告・義援金報告
- ⑩～⑪ クリップボード
- ⑫ 聴覚障害者支援ボランティア養成講座、
すまいる伝言板

No.114

平成23年7月1日
発行

社会福祉法人 坂戸市社会福祉協議会

☎ 049-283-1597

FAX 049-289-3911

HP <http://sakadoshakyou.jp>

※電話・FAX 番号を確認の上おかけ
間違いのないようご注意ください。

東日本大震災

この度の東日本大震災により、被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。

現在も多くのボランティアが活動しています。被災地へ向かうため坂戸市社会福祉協議会の窓口でボランティア活動保険に加入された方は、146名となりました。(6月15日現在)坂戸市からも、被災地復興・支援の和が広がっています。

石巻市 他

5月8日から10日まで名取市、気仙沼市、石巻市の避難所等11ヶ所で「被災地コンサート」として音楽(ヴァイオリン・電子ピアノ・尺八の演奏)を届けてきました。演奏した会場では、目をつぶる人、涙をぬぐう人もいて「亡くなった皆が天国で演奏に感謝しています」「ヴァイオリンを初めて聴き泣いてしまった」「心に沁みいった。」「また来てください。」「生忘れません。」など様々な声が寄せられる中、一次訪問を無事終えました。

5月27日からまた二次訪問に行く予定です。
愛とヒーローの
コンサート委員会
今野 強



遠野市

5月30日から3泊4日で、遠野市を拠点にボランティア活動を行ってきました。現地で長期活動しているボランティアさんは、自前で食糧を購入し、避難所で寝泊りをしていて、体も金銭面も限界にきているように感じられ、とても心配になりました。せめて、安定した食料くらいは供給してあげられないものか…課題を感じる活動でした。

〈伊豆の山町〉小林 陽一

救援物資

坂戸市社会福祉協議会では、被災者・被災地支援のための救援物資と義援金の呼びかけを行ないました。温かいお気持ちでたくさんの物資や義援金をお寄せいただき、心から感謝申し上げます。



坂戸市社会福祉協議会の取り組みを一部ご紹介します



たくさんのご協力をいただきました。

只今、受付はしておりませんので、ご注意ください。

街頭募金活動

4月22日(金)イトーヨーカ堂坂戸店前、4月23日(土)マミーマート入西店前にて、募金活動を行ないました。ボランティアの皆さんと、お買い物へいらした市民の方のご協力で、**105,491円**集まりました。



お米券の配布

坂戸市社会福祉協議会では、被災地より避難のため坂戸市で生活している世帯(市役所へ届出いただいた世帯)に対し、「お米券」の配布を行なっています。

気仙沼市

4月16・17日気仙沼市にて、泥出し、畳運び、ブロックの片付け等を主に行なってきました。被災地で暮らす方は、かなり落ち込んでおられるようでお話しをするにも言葉を選びながら、時には言葉が見つからない事もありました。

作業終了後は、自分で持っていた余った食糧や消耗品を全てお渡ししてきましたが、生活に必要な物品も人手も、まだまだ足りていないと実感した活動でした。また、日を改めて現地へお手伝いに行きます。
〈成願寺〉佐藤智教

釜石市

4月29日から5月2日の4日間、釜石市へ理容ボランティアとして約50人の方のヘアカットを行なってきました。夫のサポートの元、現地へ向かうまでの道のりと現地の様子は、言葉に言い表せない程凄まじく、とても心が痛みました。

青空理容室を行なう予定で現地入りしましたが、現地の災害ボランティアセンターのご配慮で、自衛隊設置の入浴場の隣りにあるプレハブの建物を「ボランティア理容室」として利用させていただきました。



途方にくれて下を向いて来た方も、髪を切ると少しはサッパリするのか「今から思い出すのを、また探しに行ってください」と気持ち少し上向きになって出られていく方もいて「私も、少しは役に立てたのかな…」また「夫をはじめ、現地での皆さんの人のサポートがあつてできたボランティア活動であったな」と強く感じる活動でした。
〈花影町〉関口留美子

被災地から坂戸へ避難されている方を対象とした

茶話会



5月24日(火)に坂戸で暮らす被災者の方を対象に“茶話会”を行ないました。

当日は、14名の方にお越しいただき、これまでの生活、坂戸での暮らしをお互いに語りあい、情報交換を行いました。

毎月 第4火曜日 午後2時～ 開催します。



● **会 員**
市内に在住・在勤の方、法人及び団体

● **会 費**
(1) 個人会員 正会員 300円以上
 特別会員 1,000円以上
(2) 法人会員 5,000円以上
(3) 団体会員 5,000円以上

● **募集期間**
平成 23 年 6 月 1 日以降随時受付

● **振込先**
いるま野農協 坂戸支店

普通預金口座 No.2009332

さかどししゃかいふくしきょうぎかいちちょう
(福)坂戸市社会福祉協議会会長

ひらた かいちろう
平田 嘉一郎

* ご一報いただけましたら、振込用紙をお送ります。

● 次ページ掲載の事業を行なっております

坂戸市社会福祉協議会は、住みよい福祉のまちづくりを目指して地域の方々と協力しながら地域福祉の向上に取り組んでいます。皆様からの会費は、地域での福祉事業をすすめていく、大きな財源となりますので、一人でも多くの方が社協会員としてご加入くださるようお願い申し上げます。

なお、毎年6月・7月は会員募集の強化月間として各家庭に、地区の福祉委員さん、班長さんがお伺いしますので、よろしくお願いたします。(地区によっては区費等から一括納入していただいているところもあります。)



次ページ掲載の事業を行っています

坂戸市社会福祉協議会

会 員 募 集

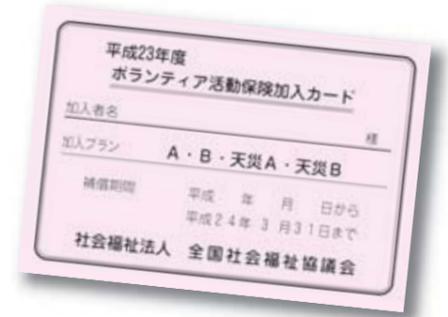
みなさんの会費が福祉のまちづくり推進に……

現地に於いて ボランティア活動を希望される方へ

活動をしようとする地域、場所によっても必要な装備や準備すべきことが異なります。

また、同じ場所でも活動時期がずれば状況やニーズは刻々と変化していきますので、リアルタイムの情報収集を充分におこなってから出発するようにしてください。

なお、出発前に社会福祉協議会でボランティア活動保険に加入してから活動すると、現地での混乱がありません。



被災地域でのボランティア活動は、自分の身の安全と健康は自分で守ることが基本です。復興に向けての営みは被災者が主体です。応援ボランティアは、被災地に必要以上の負担をかけるという視点は持ち続けなければなりません。活動が長期になり「慣れ」や「甘え」が出てくるかもしれませんが、これは禁物です。

また、活動中に感じた問題や疑問は、災害ボランティアセンターのスタッフに伝え、時には話し合いも必要です。



大きな災害現場で活動した後は、惨事ストレス反応（興奮・不眠・イライラ・無力感・抑うつ感など）が出ることもあります。これらは、正常な体の反応ですが、まずはゆっくり休養し心を落ち着けましょう。不調が日常生活に支障をきたすような場合には、専門機関のカウンセリングなどをおすすめします。

～「福島県災害ボランティアセンター通信」より～

助成金情報

東日本大震災で活動する ボランティア・NPOのみなさんを支える助成金があります

赤い羽根の中央共同募金会は、東日本大震災で被災された方々を支援するみなさんを支える「災害ボランティア・NPO活動サポート募金」をつくりました。多くの方々に寄付をしていただいた大切な募金を、公正に助成していきます。



「災害ボランティア・NPO活動サポート募金」助成事業の特徴

- ◆ 東日本大震災で被災された方々を支援する
①緊急支援活動②生活支援活動③復興支援活動・コミュニティづくりの活動など、幅広い活動が対象になります。終了した事業でもさかのぼって応募ができます。
- ◆ 全国各地で行われる活動が対象になります。
- ◆ 5人以上のボランティアグループからNPO法人や社会福祉法人などの団体まで対象になります。
- ◆ 助成上限は①短期：活動1週間以内10万円まで、1か月未満50万円まで、②中長期：1か月以上300万円まで。
- ◆ 支援活動をマネジメントする専門的な人材の件費も対象になります。
- ◆ 2か月に1回程度の間隔で応募受付・助成が行われます。

応募要項、応募書は中央共同募金会のホームページ
(<http://www.akaihane.or.jp/er/p6.html>)
もしくは、電話 03-3581-3846 へ。
みなさんからの多数のご応募をお待ちしています。

【問合せ先】
社会福祉法人 中央共同募金会 企画広報部 (サポート募金担当)
〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞ヶ関ビル5F
TEL. 03-3581-3846 FAX.03-3581-5755
E-mail: support@c.akaihane.or.jp URL www.akaihane.or.jp

「社会福祉協議会」とは

社会福祉協議会は、民間の社会福祉活動を推進することを目的とした営利を目的としない民間組織です。昭和26年(1951年)に制定された社会福祉事業法(現在の「社会福祉法」)に基づき、設置されています。

社会福祉協議会は、それぞれの都道府県、市区町村で、地域に暮らす皆様のほか、民生委員・児童委員、社会福祉施設・

社会福祉法人等の社会福祉関係者、保健・医療・教育など関係機関の参加・協力のもと、地域の人びとが住み慣れたまちで安心して生活することのできる「福祉のまちづくり」の実現をめざしたさまざまな活動をおこなっています。

たとえば、各種の福祉サービスや相談活動、ボランティアや市民活動の支援、共同募金運動への協力など、全国的な取り組みから地域の特性に応じた活動まで、地域の社会資源とのネットワークを通じながら地域の最前線で活動しています。



平成23年度 事業計画

1 法人運営事業

理事会・評議員会及び、『企画・財政・広報・在宅福祉サービス推進』の4つの委員会で社協運営や事業について審議します。
また、今年度より役員に対する研修会を実施し、法人運営の充実を図ります。

2 企画・広報事業

地区別説明会を開催するほか、広報紙「はんど to はんど」やホームページを開設し社会福祉協議会推進事業の理解を図り、社協会員数の拡大に努めます。

3 地域福祉活動推進事業

地域福祉活動計画を元に、車椅子貸出事業や障害者等移送車貸出事業、災害ボランティアセンター設置訓練等を行い、支えあい・助けあいで安心・安全な地域づくりを目指します。



4 相談・支援事業

「心配ごと相談所」の開設や、障害者や高齢者の福祉サービス利用援助事業、生活福祉資金貸付等ニーズに応じた支援を行います。

5 さかどボランティア・市民活動センター事業

地域福祉カレッジや聴覚障害者支援ボランティア養成講座等各種講座の開催、ボランティアグループへの助成、福祉教育推進支援を行いボランティアの育成や援助振興を図ります。
また、「さかどボランティア・市民活動センターだより」を定期的に発行し、旬な情報発信につとめます。

6 さかどふれあいサービスセンター事業

誰もが住みなれた地域で安心して生活がおくれるよう、住民参加型の在宅福祉サービス事業として、家事援助サービスの充実を図ります。

7 受託経営事業

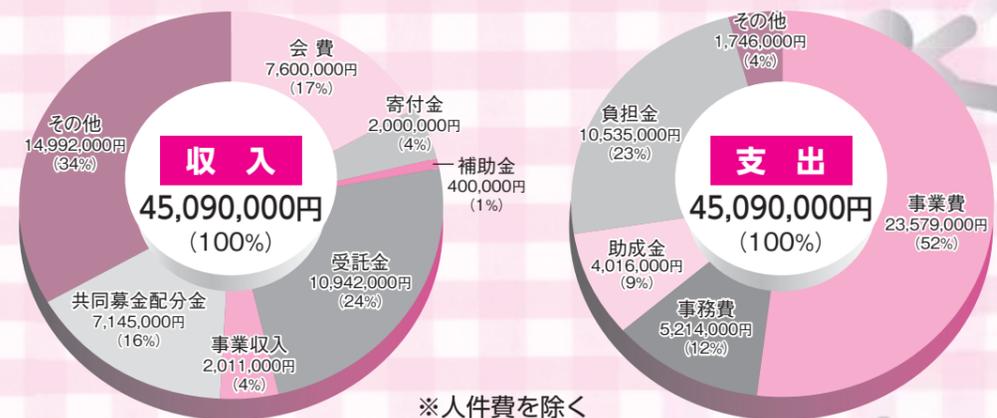
坂戸市福祉センターの管理運営業務、「敬老会・報恩会」「福祉であいの広場」を坂戸市より受託し、地域福祉の拠点としての活動及び推進を図ります。

基本方針

平成23年度
社会福祉法人 坂戸市社会福祉協議会

坂戸市社会福祉協議会では、地域福祉推進の目的を具体化するため「支えあい、助けあい、安心・安全な地域づくり」を目標に、社協役員、自治会、民生委員・児童委員、ボランティア団体関係者、市民活動グループ等との連携強化に努め、地域での支え合い活動を支援するとともに、高齢者や障害児・者等の要援護者への福祉サービスの支援を行います。
特に、本年度は「地域福祉活動計画」が平成22年度に完成しましたので、その計画に基づき始動し、社協事業の充実・拡大に向けて、より一層地域福祉の推進に努力いたします。

これらの福祉活動を展開するにあたり、自主財源の確保が引き続き喫緊の課題となっておりませんが、共同募金、社協会費の減少等が続いております。
こうした中、平成22年度より、「地域福祉事業推進費還元型自動販売機」の設置を行い自主財源の確保を開始いたしました。
また、坂戸市福祉センターの指定管理者としてセンター運営の見直しを行い、人材や資源を有効に活用することで、公益性や公共性の意味合いの強い事業の推進を図ってまいります。
また、これらの事業の推進にあたっては、これまで社協が培ってきた実績と機能を最大限に発揮することで各種団体等との積極的な協働・連携を図り、新しい事業内容の研究や市民意見を反映させた質の高い福祉サービスを導入するなど、市民の生活支援の強化に努めます。



平成23年度
一般・特別会計予算

ぼく、被災地に行ってボランティア活動しようと思っただけ…。どうしたらいいのかな？



その思いはとても大事だけど、下調べが重要よ！ボランティア保険も事前に入らなくちゃね！！



そうなんだ！じゃあ、インターネットでボランティア受け入れ状況を調べてから、さかどボランティア・市民活動センターへ行ってみるね！



坂戸からも大勢のボランティアが現地に行って活躍しているのよ。行って話を聞いてみるのもいいかもね！



出張 心配ごと相談所

少し心配なことがあるけれど…誰に相談してよいかわからない方、誰かに話を聞いてもらいたい方など、お気軽にご相談ください。相談まで少しお待ちいただくこともありますが、予約せず無料で相談できます。

開設場所	開設時間	開設月			
		7月	8月	9月	10月
東坂戸団地(公団)集会所	午前9時30分~12時30分	5日(火)	2日(火)	6日(火)	4日(火)
坂戸市福祉センター	午前9時~12時	13日(水)	10日(水)	14日(水)	12日(水)
北坂戸出張所	午前9時~12時	21日(木)	18日(木)	15日(木)	20日(木)
入西公民館	午前9時~12時	22日(金)	26日(金)	16日(金)	28日(金)
大家公民館	午前9時~12時	11日(月)	8日(月)	12日(月)	17日(月)
西坂戸自治会館	午前9時~12時	20日(水)	17日(水)	21日(水)	19日(水)

皆さんからの善意

平成23年3月1日から6月10日まで(順不同・敬称略)

- ・軍人軍属恩欠者全国連盟埼玉県連合会坂戸支部…494,384円
- ・勝呂ダンススポーツ倶楽部 …… 20,000円
- ・坂戸市環境衛生推進協議会 …… 27,111円
- ・坂戸よさこいレインボーチーム …… 13,000円
- ・中央ダンスクラブ …… 20,000円
- ・七宝第二クラブ …… 5,000円
- ・勝呂歌謡クラブ …… 5,000円
- ・kuriちゃんカラオケ友の会 …… 5,000円
- ・匿名(7件) …… 25,557円

東日本大震災義援金

- ・ボランティア「鶴亀」 …… 10,000円
- ・碁塾407クラブ …… 10,000円
- ・東坂戸住宅管理組合 …… 100,000円
- ・石倉辰郎、鈴木正則、岡部貞夫 …… 5,000円
- ・間仁田香代 …… 5,000円
- ・さかど療護園 …… 40,181円
- ・浜端英男 …… 10,000円
- ・福島県人会 …… 10,000円
- ・坂戸双葉山草会 …… 15,500円
- ・増井博瑞 …… 10,000円
- ・県営東坂戸公団自治会 …… 50,000円
- ・第一住宅自治会 …… 148,500円
- ・篠田友一 …… 11,819円
- ・にっさい花みず木 …… 300,000円
- ・勝光寺 …… 50,000円
- ・坂戸マジック2001 …… 13,100円
- ・伊豆の山北町内会 …… 100,000円
- ・坂戸アマチュア無線クラブ …… 26,000円
- ・中小坂上区会 …… 455,549円
- ・あしたば …… 22,039円
- ・千代田2丁目 …… 23,200円
- ・株式会社セレモアつくば …… 347,026円
- ・鈴木吾朗 …… 10,000円
- ・居合二天一流クラブ …… 23,237円
- ・匿名(6件) …… 132,126円
- ・窓口募金箱 …… 217,769円
- ・街頭募金(2回) …… 105,491円

ありがとうございました

平成23年度 社会福祉法人 坂戸市社会福祉協議会 役員紹介

理事 15名 (任期 平成23年6月6日~平成25年6月5日まで)

氏名	選出区分
1 山下 八州治	社協会員代表(三芳野)
2 野口 達雄	// (勝呂)
3 芹澤 利英	// (坂戸)
4 平田 嘉一郎	// (入西)
5 恒川 勝	// (大家)
6 馬橋 清	地区住民代表(市区長会長)
7 杉本 好司	// (北坂戸)
8 高橋 重光	// (第一住宅)
9 後藤 信義	// (西坂戸)
10 青木 繁	// (東坂戸)

氏名	選出区分
11 高田 喜代子	民生委員・児童委員協議会
12 杉浦 政子	//
13 末森 克彦	福祉団体代表(NPO法人ケアピーぷる)
14 中島 常吉	// (老人クラブ連合会)
15 藤野 真人	行政職

監事 3名 (任期 平成23年6月6日~平成25年6月5日まで)

1 芹沢 喜枝子	民生委員・児童委員協議会
2 河端 幸男	福祉団体代表(NPO法人ぼと地域福祉の会)
3 市川 なお美	経営管理・会計等の知識を有する者

評議員 44名 (任期 平成23年5月25日~平成25年5月24日まで)

氏名	選出区分
1 栗原 敏夫	会員代表(三芳野)
2 栗原 豊	// (//)
3 荻野 和夫	// (//)
4 宮崎 勝美	// (勝呂)
5 安野 丈雄	// (//)
6 利根川 薫	// (//)
7 宮園 育男	// (//)
8 大多和 豊	// (坂戸)
9 田中 保二郎	// (//)
10 森 輝雄	// (//)
11 林 征機	// (//)
12 山内 寛	// (//)
13 山崎 好典	// (入西)
14 黒崎 清	// (//)
15 大岡 一雄	// (//)
16 中島 陽司	// (大家)
17 雅楽川 貞次	// (//)
18 長野 佐七	// (//)
19 小島 茂	// (//)
20 坂本 尊夫	住民代表(北坂戸)
21 後藤 幸吉	// (//)
22 岡部 貞夫	// (西坂戸)

氏名	選出区分
23 中尾 セツ子	住民代表(西坂戸)
24 児玉 高紀	// (第一住宅)
25 林 則博	// (東坂戸)
26 小櫻 敏夫	民生委員・児童委員協議会代表
27 小久保 一夫	//
28 左右田 文代	//
29 武石 尚子	福祉団体代表(赤十字奉仕団)
30 笠松 ひろ子	// (手をつなぐ親の会)
31 神田 敦夫	// (視覚障害者の会)
32 丸山 臺山	// (保護司会)
33 栗原 直二	// (聴力障害者の会)
34 宮崎 公二	// (坂戸けやき親睦会)
35 吉良 良子	// (ゆめきた工房 NPO法人オカリ)
36 讃井 たつ子	// (更生保護女性会)
37 町田 満	// (さつき保育園)
38 鶴澤 やす子	ボランティア代表(ひまわり会)
39 庄司 弘美	// (よりあい*ええげえし)
40 亀田 康好	いるま野農協代表
41 井上 勝司	坂戸市商工会代表
42 東 成	医師会・歯科医師会代表
43 小川 進一	副市長
44 中島 健二郎	教育長

お詫びと訂正
前回発行の本紙8ページ掲載の多額寄附者のお名前に間違いがありました。正しくは、「坂戸キリスト教会」様です。訂正して、お詫び申し上げます。

地域福祉推進事業費還元型 自動販売機

曹洞宗 宗福寺

〒350-0212
坂戸市大字石井1905

市内で3台目の地域福祉推進事業費還元型の自動販売機を設置いただきました。ご協力ありがとうございました。

お近くをお通りの際には、ぜひご利用ください。



第3号
設置

クリップボード CLIP BOARD

ボランティアに関する相談は・・・
さかどボランティア・市民活動センター
☎283-1597
FAX 289-3911

ボランティア募集

1 災害ボランティア募集

東日本大震災において甚大な被害を受けた被災地へ向け、バスを運行します。

日時 7月22日(金)～23日(土)
(市役所駐車場午後11時集合)

場所 宮城県石巻市内

内容 当日、現地ボランティアセンターとの調整で決定

参加費 無料 *別途ボランティア保険への加入が必要です。

定員 30名(先着順)

対象 18歳以上(高校生除く)
市内在住で、重労働に耐えられる体力を持ち、心身ともに健康な方

申込・問合せ先 7月6日(水)午前8時30分～
坂戸市社会福祉協議会 ☎283-1597
詳しくはHPで

2 [大家児童センターまつり&おばけ屋敷]ボランティア募集

センターまつりの準備や模擬店の販売・おばけ屋敷の手伝いをお願いします。

日時 7月16日(土) 9:00～16:00

場所 大家児童センター(厚川238-1)

定員・対象 10名・高校生以上

問合せ先 大家児童センター
林 ☎284-1425

3 「元気な亀さん」ボランティア募集

高齢者・有障者(児)・子供達の身の回りのお世話や活動等のお手伝いをしてください。

日時 月～土 9:30～16:00(時間等相談可)

場所 元気な亀さん(小山83-1)

定員・対象 1日につき3名・中学生以上

問合せ先 元気な亀さん
岡 ☎289-1660

4 ぽてと工房で「仲間と楽しくクッキー作り」ボランティア募集

障がいを持つ仲間と一緒に美味しいクッキーやケーキを作ってみませんか。(学生限定)

日時 月～金 9:30～16:00(半日でも可)

場所 ぽてと工房(千代田4-6-23)

問合せ先 ぽてと工房
岩崎 ☎283-4294

学ぶ

5 バンクーバーパラリンピックアイススレッジホッケー銀メダリスト 遠藤隆行氏による講演

『ふだんのくらしのしあわせ』をみんなで考えるための「福祉教育・ボランティア学習研修会」の公開講座です。「共に生きる！」をテーマに、遠藤氏にご講演いただきます。(無料)

日時 8月1日(月) 10:00～11:30

場所 女子栄養大学文化表現ホール(千代田3-9-21)

定員 30名

申込メ切 7月22日(金)

申込先 さかどボランティア・市民活動センター
☎283-1597

6 視覚障害者のためのパソコン体験講座

視覚障害者と家族・サポーターのためのパソコン講座です。音声読み上げソフトを用いて、パソコンの基本操作とワープロ・メール・ホームページを体験します。パソコンが全く初めての方も、楽しみながら無料で体験できます。

日時 7月16日(土)・17日(日) 10:00～16:00

場所 デイケア鶴ヶ島(鶴ヶ島市藤金901-54)

定員・対象 10名・一般(小学生から参加できます)

申込先 坂戸パソコンボランティア
石田 ☎254-3270

7 ステップUP朗読講習会

朗読のボランティア活動を続けていて、朗読上の悩みを感じていませんか。NHKアナウンサー榊さんと共にブラッシュアップを図りませんか。

日時 8月6日(土) 13:00～17:00

場所 坂戸駅前集会施設(日の出町16-11-201)

定員・対象 20名・一般

参加費 5000円

申込先 おはなしデパート
中島 ☎281-0147

8 デイジー編集者初級講座・レベルアップ講座

デイジー図書とはどんなものか、体験をとおしながらデイジー作成を学びます。昨年養成講座に参加された方は10月からのレベルアップ講座も受講できます。

日時 <初級講座>
9月15日(木)・22日(木)・29日(木)
10:00～15:00

<レベルアップ講座>
10月13日(木)・20日(木)・27日(木)、
11月17日(木) 10:00～15:00

場所 坂戸市福祉センター(石井2327-6)

定員・対象 10名・一般

- 基本的なパソコン操作ができること
- 自分が使用できるパソコンを持っていること

参加費 無料(希望者のみテキスト代1000円)

申込先 さかどボランティア・市民活動センター
☎283-1597

9 ライブ音声ガイド入門講座

「音声ガイド」がついた映画なら、見える人も、見えない人も、見えにくい人も、みんなで一緒に映画が楽しめます。映画にライブで音声ガイドをつけると、映画がどれほど変わるのか、みんなで一緒に体験しましょう。

日時 8月23日(火)・30日(火)・9月6日(火)
13:00～16:00

場所 坂戸駅前集会施設(日の出町16-11-201)

定員・対象 15名・一般

参加費 1500円(資料代・保険代など)

申込先 声なびシネマわかば
木野 ☎294-0987

交流・集う

10 「歌ってあそぼ！」へ みんなおいでヨ!

子育て親子と高齢者の交流サロンです。みんなで楽しいひとときを一緒に過ごしましょう。(出入り自由)

日時 7月19日(火) 10:00～11:30

場所 坂戸市福祉センター(石井2327-6)

参加費 100円(保険代等)

問合せ先 歌ってあそぼう会 荻原
☎090-6501-5177

ボラ・市民活動センターからのお知らせ

11 ボランティアサロン

毎月、第4木曜日はボランティアの日とし、ボランティア活動に関する相談を行っています。情報交換や仲間作りの場としてもご利用ください。

場所 ボランティアビューロー(コミュニティセンター内)

時間 9:00～15:00

問合せ先 さかどボランティア・市民活動センター
☎283-1597

日にち	午前(10:00～12:00)の内容
7月28日(木)	「点字って何?」～読めますか?書けますか?～
8月25日(木)	ええげえし流健康吹き矢体験

9月のボランティアサロンは、お休みです。

12 出張ボランティアサロン『こすもす』

東坂戸団地内で、ボランティアサロンを開催しています。楽しくおしゃべりしながら情報交換や仲間作りをしませんか?(出入り自由・無料)

日にち 7月13日(水)、8月10日(水)、
9月14日(水)

時間 10:00～11:30

場所 NPO法人こすもす喫茶店(東坂戸2-9-105)

問合せ先 さかどボランティア・市民活動センター
☎283-1597

平成23年度 聴覚障害者支援ボランティア養成講座

聴覚障害者とコミュニケーションをとる方法は？聴覚障害者の暮らしや、サポート方法（手話・要約筆記）をみんなで学びませんか？

- 日程** 8月27日(土)～10月8日(土)
〈全6回〉(9月24日を除く)
- 時間** 午前10時00分～12時00分
- 会場** 埼玉県立特別支援学校坂戸ろう学園 会議室
- 参加費** 1,000円
- 定員** 25名
- 申込み切** 8月19日(金)
- 主催** さかどボランティア・市民活動センター
埼玉県立特別支援学校坂戸ろう学園
- 申込問合せ** さかどボランティア・市民活動センター
☎049-283-1597 FAX 049-289-3911

回	月日	内容
1	8月27日(土)	〈開講式〉 ・オリエンテーション ・聴覚障害者の基礎知識(生活、活動、コミュニケーション等) ・手話講習①
2	9月3日(土)	・手話講習②
3	9月10日(土)	坂戸ろう学園「坂戸クラブ」へ参加しよう
4	9月17日(土)	・聴力障害者体験 ・特別支援教育について ・ボランティア活動について
5	10月1日(土)	・要約筆記の基礎知識 ・ノートテイクを体験 ①
6	10月8日(土)	・ノートテイクを体験 ② 〈閉講式〉



すまいる伝言板



おはなしデパート



初めまして！小学校・保育園で読み聞かせをしている「おはなしデパート」です。絵本・紙芝居・パネルシアター等、ジャンルを越えておはなしする、というのがネーミングの由来です。

子供達に生きたことばを、ちょっと早起きして届け、12年目。坂戸小学校・上谷小学校を拠点に、在校生・卒業生の父兄、近隣の有志が年齢を越えて、互いの持ち味を尊重し合い活動しています。

月に数回、月曜日・木曜日の朝自習の時間15分間が活動時間です。

8月6日には、ステップUP朗読講習会を企画しています。ご興味のある方は、下記にお問い合わせください。

問い合わせ 中島 ☎281-0147

紙芝居ボランティアグループ あじさいの会



♪さーさ、さーさ、
寄っといで～

私たち、あじさいの会は紙芝居が大好きな仲間です。紙芝居を実演しながら、地域の方々とふれあい活動をして24年が過ぎました。

観客は初めは小さいお子さんたちでしたが、今では赤ちゃんからお年寄りまでになり、私たちのレパートリーも幅が広がりました。依頼に応じて、市内のどこへでも出かけます。

また、紙芝居を理解しあい、広める活動として、年一回紙芝居講座も開いています。皆様の励ましのお声に支えられ、“みんなが元気になれるように”と活動しています。

問い合わせ 井出 ☎284-4136

◇市内65歳以上の高齢者 21,120人 男10,005人 女11,115人 高齢化率20.9% (6月1日現在)



はんど to はんどは、再生紙と環境にやさしい大豆油インキを使用しています。

はんど to はんど